

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州松本味噌普及プロジェクト
事業主体 (連絡先)	松本食堂サミット 長野県松本市中央1-17-13 カモネ公園ビル3F 090-4936-5204
事業区分	(6) 産業振興 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,079,804円 (うち支援金: 1,729,000円)

事業内容

【1】味噌マルシェ

松本市民祭松本まつり「パル校食堂」

《実施日》平成29年11月3日

《食べ比べ》地元市民・観光客 約2,300人

【2】まつもと味噌さんぽ

《期間》平成29年11月1日～11月30日(1ヶ月)

《参加店舗》60店舗 《店舗参加料》10,000円

《参加者》地元市民・観光客 約1,800人(延べ)

料理提供販売数 約1,200食

《パンフレット配布数》約19,000部

【3】オリジナルギフトの開発

「オリジナル汁椀」「オリジナル味噌ギフト」等



【パル校食堂】

【目標・ねらい】

- ① 松本味噌の普及・認知度アップ
- ② 事業参加店舗の拡大
- ③ 事業参加人数の拡大
- ④ 実行委員会の人員拡大

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ロゴ等をPOPなデザインに変更することで女性や子どもへの訴求に繋がった。汁椀も獲得した女性より高い評価を頂戴した。
- ② 参加店舗は前年の30店舗から60店舗に増加した。
- ③ 料理提供販売数は前年約900食から約1200食へ増加した。ラーメン店やパン屋・菓子屋などの店舗を増やしたことで参加しやすい環境を作ったことも要因と考える。
- ④ 味噌組合や飲食店からの協力者も増え次回開催への良い兆候をうかがうことができた。

※自己評価【 B 】

【理由】

事業への参加店舗・参加人数も増加したこと、店舗からも集客に繋がったという概ね良い評価を頂戴することができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

・味噌マルシェは地元での開催を継続しつつ、県外での開催(銀座NAGANO等)を計画し普及を促す。
・味噌さんぽは引き続き参加店舗数の拡大と店舗から要望が多かった期間を延長しての開催を目指す。
ギフトの開発は難しいことが分かったが引き続き模索する。パンフレットへレシピを掲載し保存してもらう工夫をする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある